

■ スタイル傾向

新しいメカやシステム、資材の活用がシーンやライフスタイルを変化させていく。特に今年のインテリアイノベーションアワードを受賞したLED Wall paperは、壁材だけではなくテキスタイルにも影響を与え、LED(人口的な光)との密接さも増すだろう。

光を調節して取り入れるスマートメカ

薄型、軽量の2重構造・ワンタッチ窓枠設置・テキスタイルで楽しむ



巨匠Ingo・MurerのLED×壁材の合体

薄い壁紙に埋め込まれた様々な光のデザインを発する



クラフト調のカジュアルなタッセルやトリム

ディップダイ・天然素材・鳥の羽・ケミカル素材・ワイルド・デコパージュ



heimtextil 2012 - 2013SUMMARY

■ 概略

デジタルテクノロジーの進化は、モノづくりの様ざまな分野で急速に進化し、その可能性はこれからも拡大するであろう。テキスタイルの分野においても、自然界やトラディショナルな価値からインスピレーションを見出し、デジタルなテクノロジーによるクリエイションが融合し、新たなモノづくりの基準や手段をもたらしている。

カラー	クオリティー	パターン	スタイル
<p>● クリアカラー: 発色のよい色と光の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レインボウやオーロラの光のなかのカラーをインスピレーション</li> <li>・人工的な光と色の相性</li> <li>・光の透過性と透明感をもつ色彩</li> <li>・色と色が交じり合う色合い</li> </ul> <p>● 表情豊かに幅広い色相と色彩を放つカラードニュートラル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グレー、ベージュ系の中間色やグレースリッシュなパープルやブルー味をおびた中間色まで色相の幅が広がる。</li> <li>・プラチナグレーやブロンズ、コッパーなどの金属や鉱物の光沢をもつ中間色</li> <li>・オークルやアンバーのアース系の中間色</li> </ul> <p>● オレンジ〜レッドの組み合わせに注目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モノトーンカラーとの組み合わせ</li> <li>・赤味をおびたタンジェリンオレンジが新鮮</li> <li>・カジュアルなイメージより、リクスの感覚で扱われる。</li> </ul> <p>● 色相豊かなブルー系</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様ざまな色味、色合いのブルー、中でもクールな印象のアイスブルーに注目</li> <li>・グレイッシュなブルーはカラードニュートラルと重なる。</li> </ul>	<p>● なめらかで軽やかな凹凸、かさのない表面、心地よいボリューム控えめな立体感で仕上げている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・反復凹凸</li> <li>・緻密な陰影、膨らみ、うねり</li> <li>・構造的なエンボス、メッシュ</li> <li>・毛足の短いフロントカット</li> </ul> <p>● 自然すぎるぼかし、ぼやけた表面、フラットな表面に抑揚を与える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織物のスプレーぼかしの表現</li> <li>・ぼかしとパターンの合成</li> <li>・角度による視界の変化と色の変化</li> </ul> <p>● 意外性、錯覚、予想外の触感、超軽量で新しい価値を生み出す。特に壁材に注目。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚重な伝統的壁材の軽量化</li> <li>・ポリエステル素材にエンボス加工で凹凸パターンを表現した壁材</li> <li>・ピースやエナメル、爬虫類、アニマル調のケミカルコーティングのバリエーション</li> <li>・フィルムのような光沢、プリント</li> </ul> <p>● 長い年月が作ってきた表情をテクノロジーでリアルに表現したタメージ加工。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朽ちた木材、ペイント・ひっかき、傷、かすれ、色落ち、変色、酸化した表情、破れなど</li> </ul>	<p>● デジタルグラフィックのクリエイション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピクセルを図案化し、モチーフや構成のサイズや形状を変形</li> <li>・3D活用で 歪み、ざらし、ぼかしを併用</li> <li>・万華鏡模様</li> </ul> <p>● 繰り返しの迫力、デジタル感覚な幾何学模様</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分子構造的パターン</li> <li>・曲線の構図</li> <li>・直線の構図</li> <li>・サークルライン</li> <li>・折り目の幾何学柄</li> </ul> <p>● 幻想的でドリーミーなフラワー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルーズな絵画タッチ</li> <li>・フィルムを重ね合わせたようなぼかし</li> <li>・ペンタッチと水彩タッチの合成</li> <li>・自由な配置</li> </ul> <p>● ノスタルジックな風景や植物、動物モチーフのレトロパターン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古びた印刷物や写真を合成</li> <li>・ノスタルジックなグラフィックをパターン化</li> <li>・図鑑の精密画やさし絵モチーフ</li> </ul>	<p>● 光を調節して取り入れるスマートメカ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・薄型、軽量で、スクリーン部分が2重構造</li> <li>・ワンタッチでフレームを窓枠に設置できるメカ</li> <li>・光を調節しながら、テキスタイルのパターンやシルエットを楽しむ</li> </ul> <p>● 巨匠Ingo・MurerのLED×壁材の合体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・薄い壁紙に埋め込まれた様々な光のデザインを発する。</li> <li>・イルミネーションのような人工的光やプラネタリウムのようなやさしい光をデザインする。</li> </ul> <p>● クラフト調のカジュアルなタッセルやトリム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディップダイによるムラ染め</li> <li>・天然素材で作るナチュラルでカワイイルームアクセサリ感覚</li> <li>・鳥の羽で作ったワイルドなタッセルや壁紙</li> <li>・ケミカル素材で作ったタッセル</li> <li>・気軽に取り付けられ、カジュアルな空間のアクセントになる素材やカラーのパリエーションが増える。</li> <li>・印象的なデコレーション演出</li> </ul>